

令和7年度 第1回進路説明会

令和7年6月13日（金）
板橋区立加賀中学校
第9学年

令和8年度東京都立高等学校 入学者選抜の日程

推薦に基づく選抜

出願受付期間	【志願者情報入力期間】 令和7年12月19日（金）～ 令和8年1月16日（金）
	【書類提出期間】 令和8年1月9日（金）～16日（金）
実施日	令和8年1月26日（月）・27日（火）
合格発表日	令和8年2月2日（月）

令和8年度東京都立高等学校 入学者選抜の日程

学力検査に基づく選抜

出願受付期間	【志願者情報入力期間】 令和7年12月19日（金）～ 令和8年2月5日（木）
	【書類提出期間】 令和8年1月30日（金）～2月5日（木）
実施日	令和8年2月21日（土）
合格発表日	令和8年3月2日（月）

私立高校入試日

単願推薦入試 → 1月22日ごろ

併願優遇・一般入試 → 2月10日ごろ

※通信制高校など一部の学校は10月下旬に
入試を行うところもあります。

進路決定に向けて

- ① **どんな職業**に就きたいか。
- ② そのためには、**どんな進路**をとったらよいか。
- ③ 1学期中に**大まかな進路**を考える。
- ④ 自分の適性・実力、進路の情報や知識などの
いろいろな角度から検討して考える。
- ⑤ **家庭でよく進路について話し合う。**
自分の進路なので自分で決定する。
しかし、客観的な意見を聞くのも大事です。

今、みなさんが取り組むべきこと

- ① 自分自身を知ること → 目標を立てる
- ② **生活面**をしっかりとすること
- ③ **学習面**を今まで以上に努力すること
- ④ 進路についての**情報**をできるだけ多く得ること



**進路を決めるときは、
家族とよく話し合うことがとても大切です！**

都立高校と私立高校

の違い

都立高校・私立高校の違い

■都立高校・・・東京都が運営する公立の学校
現在は多様なタイプの科が設置されている。

■私立高校・・・学校法人が設立した学校
国などの補助を受けて運営されている。
教育方針など独自性を持ち、進学型タイプや
大学付属、一貫教育なども行われている。

都立高校

都立高校の入試

■推薦入試（推薦に基づく入試）

- ◆ 一般推薦
- ◆ 文化・スポーツ等特別推薦
- ◆ 理数等特別推薦

■一般入試(学力検査に基づく入試)

- ◆ 第一次募集・分割前期募集
- ◆ 分割後期募集・第二次募集

(分割後期募集は令和8年度から全日制では廃止)

推薦入試について

都立高校の推薦入試・私立高校の推薦入試ともに

- **第一志望の者（合格したら必ず入学）**
- 在学している **中学校長の推薦** を受けた者
- 志願変更はできない。
- **受験辞退や合格発表後の辞退はできない。**

文化・スポーツ等特別推薦

- 各都立高校の個性化・特色化の推進
- 卓越した能力をもつ生徒の力を評価
一般推薦にも出願することが可能

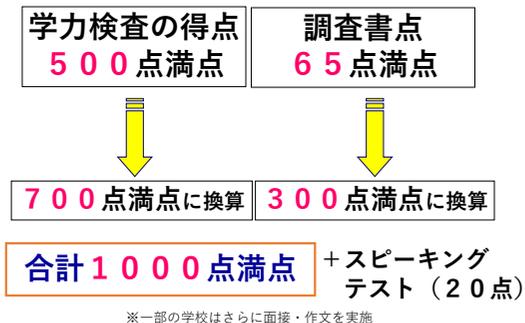
推薦入試の合否は どうやって決まるの？



一般入試の合否は どうやって決まるの？



一般入試の総合得点の算出



一般入試の調査書点について

学力検査を5教科実施した場合、学力検査を実施しない実技4教科を2倍にして計算

教科	国	数	英	社	理	音	美	体	技・家
学力検査	○	○	○	○	○				
内申	5	5	5	5	5	5	5	5	5

$$5 \times 5 + 5 \times 4 \times 2 = 65 \text{ 点満点}$$

総合得点の算出方法 (全日制)

○5教科入試 (比率7:3) のA高校を受験

教科	国	数	英	社	理	音	美	体	技・家
学力検査	83	65	92	68	94				
内申	4	3	4	3	5	3	3	2	4

402点 (4+3+4+3+5) + (3+3+2+4) × 2 = 43点

総合得点

$$\frac{402}{500} \times 700 + \frac{43}{65} \times 300 = 760 \text{ 点}$$

(562.8) (198.4)

+【スピーキングテスト・20点満点】

スピーキングテストについて

■AからFまでの6段階で評価をされ、評価を点数に換算

ESAT-J結果 (評価)	A	B	C	D	E	F
都立高等学校で取り扱う点数	20点	16点	12点	8点	4点	0点

スピーキングテスト (ESAT-J 3)

中学校の授業で学んだ英語で「どのくらい話せるようになったか」を測るためのテスト。令和4年度から、都内公立中学校3年生を対象にした「ESAT-J」の実施を開始、令和5年度から、中学校1年生対象の「ESAT-J YEAR 1」、2年生対象の「ESAT-J YEAR 2」を開始。

【実施日】

令和7年11月23日(日) 予備日：12月14日(日)

【会場】

都立学校、大学、民間施設等



私立高校

選抜の方法

【推薦入試】

中学校長の**推薦**を受け、各高校との**入試相談**を経て、面接・適性検査・実技検査等を受験する。

【一般入試】

併願優遇・・・各高校との**入試相談**を経て、学力試験・面接・実技試験等を受験する。

フリー受験・・・入試相談を行わずに、学力試験・面接・実技試験等を受験する。

※入試相談は、中学校が行います。(東京都のみ)

東京都以外入試相談は、保護者・生徒が直接行う。

入試相談とは・・・

中学校の先生と私立高校の先生との間で、**あらかじめの相談があります**。高校側からの推薦基準を具体的な数値で示し、ある程度の可能性を知ることができます。

例) 内申27(9教科), 10(3教科), 1は不可
3年間合計欠席15日以内,
生活面で問題のない者 など

東京都の入試相談は基本、学校同士のやりとりです。
12月15日～始まります。

推薦・併願優遇制度

私立高校の場合

- ①(単願・A・I) 推薦
- ②併願優遇

推薦・優遇制度は、**学校によって異なる**ので**学校説明会等での確認が必要!**

① (単願・A・I) 推薦

- 第一志望であること。
合格したら必ず入学。辞退はできない。
- 〈推薦条件〉
 - ・ 中学校長が推薦できる人物であること。
 - ・ 高校の示す基準や条件を満たしている。
- 〈特徴〉
 - ・ 調査書、面接、作文等による選考。
 - ・ 合格の可能性は、高い。

推薦で受験するには・・・

〈判断基準〉 (「推薦に伴う進路指導方針について」参照)

- ① 学校の規則や社会のルール、マナーを守っている生徒
 - ② 授業をはじめ学校生活全般において真面目に責任をもって取り組んでいる生徒
 - ③ 欠席・遅刻・早退が少ない生徒 (病気・入院・通院等による欠席 (遅刻・早退) は除かれる場合もある。)
 - ④ 基礎的・基本的な学力を身に付け、学習意欲の高い生徒
 - ⑤ 推薦入試を希望する高校への志望動機が明確で、かつ入学後の目的意識が高い生徒
- ◆ 推薦入試後から卒業まで①～⑤のことを継続できる生徒
 - ◆ 高校入学後も加賀中学校卒業生としての誇りをもち、学業に専念し、努力し続けることができる生徒

② 併願優遇

- 上位志望校が不合格の場合は必ず入学する
- 〈条件〉
 - ・ 高校の示す基準や条件を満たしている。
 - ・ 中学校と高校間の入試相談が必要である。
- 〈特徴〉
 - ・ 一般入試を受験するが、合格の可能性は高い。
 - ・ 都立 (一次・前期) の合格発表まで入学金等を待ってくれる。
 - ・ 入試の得点によっては不合格になるときもある。

学校説明会・見学会・公開授業・ 体験入学について

- 受験希望者やその保護者を対象としたものです。
- できるだけ参加して直接情報を得ましょう。
- 私立高校だけでなく都立高校でも実施しています。
- なるべく生徒と保護者、一緒に行きましょう。

推薦・併願優遇入試の日程と手続き

入試相談→願書提出→試験→合格発表→手続き

- ◇ 推薦・併願優遇の手続きは中学校と高校との学校間での入試相談 (12月15日～) を通す必要がある。
- ◇ 11月、遅くとも12月の三者面談で決定を。
- ◇ 決定時期が遅れると私立の推薦受験や併願優遇制度を利用した受験はできなくなる。

都立高校
多様なタイプの学校

進学指導重点校

- 難関国立大学や国公立大学医学部医学科への進学の実現に向けて取り組む学校
- 難関国立大学等への進学に対応した教育課程の編成等
- 7校指定

日比谷高校	戸山高校	西高校
八王子東高校	青山高校	立川高校
国立高校		

進学指導特別推進校

- 国公立大学や難関私立大学等への進学を実現するため、必要な学習に取り組む学校
- 国公立大学や難関私立大学を中心とした大学への進学に対応した教育課程を編成等
- 7校指定

小山台高校	駒場高校	新宿高校
町田高校	国分寺高校	国際高校
小松川高校		

進学指導推進校

- 生徒の進学希望を実現するため、優れた教育活動を実践するとともに、生徒の着実な学力の伸長を図り、進学実績の向上に取り組む学校。
- 15校指定

三田高校	豊多摩高校	竹早高校
北園高校	墨田川高校	城東高校
武蔵野北高校	小金井北高校	江北高校
江戸川高校	調布北高校	日野台高校
多摩科学技術	上野高校	昭和高校

中高一貫教育校 6年間一貫した体系的な教育

- 種類 **①中等教育学校** **②併設型** **③連携型**
- 6年間一貫した教育の中で、社会の様々な場面や分野で人々の信頼を得て、将来のリーダーとなり得る人材を育成
 - 設置規模 10校（**①中等教育学校**・**②併設型**）

中等教育学校	併設型
<ul style="list-style-type: none"> ・桜修館中等教育学校 ・小石川中等教育学校 ・立川国際中等教育学校 ・南多摩中等教育学校 ・三鷹中等教育学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・白鷗高等学校附属中学校 ・両国高等学校附属中学校 ・武蔵高等学校附属中学校 ・富士高等学校附属中学校 ・大泉高等学校附属中学校

総合学科高校（全日制）

- 普通科目から情報や美術、国際関係などの専門科目まで幅広く学べる高校
- 体系性や専門性において関連する各教科・科目のまとまりを示す「系列」を複数設置
- 10校設置

晴海総合高校	つばさ総合高校	杉並総合高校
若葉総合高校	青梅総合高校	葛飾総合高校
東久留米総合高校	世田谷総合高校	
町田総合高校	王子総合高校	

単位制高校（全日制）

- 多様な科目を開設し、特色ある教育課程を編成
- 生徒一人一人の興味・関心や進路希望に応じた多様な学習

①多様な学習型	飛鳥高校、芦花高校、上水高校、美原高校、大泉桜高校、翔陽高校、忍岡高校（普通科）、板橋有徳高校
②進学重視型	墨田川高校、国分寺高校、新宿高校
③専門型	六郷工科高校、忍岡高校（生活科学科）

総合芸術高校

- 都立高校で唯一、芸術に関する学科を設置
- 単位制の専門高校
- 感性と表現力を身に付け、将来にわたって芸術の発展に寄与する人材を育成
- 音楽科、美術科、舞台表現科の3つの学科を設置

学科	専攻
音楽科	器楽、声楽、作曲、楽理
美術科	日本画、油彩画、彫刻、デザイン、映像メディア表現
舞台表現科	演劇、舞踊

エンカレッジスクール（全日制）

- エンカレッジ(encourage)
＝「励ます」「力づける」
- 小・中学校で十分能力を発揮できなかった生徒のやる気を育て、頑張りを励まし、応援する学校
- 学力検査によらない入学者選抜を実施
- 国語、英語、数学を中心に30分授業を実施
- 少人数制・習熟度別授業による分かる授業

足立東高校 秋留台高校 練馬工科
蒲田高校 東村山高校 中野工科

チャレンジスクール（昼夜間定時制）

- 小・中学校で不登校の経験があったり、高校で中途退学を経験するなど、これまで能力や適性を十分に生かしきれなかった生徒が、もう一度チャレンジする高校
- 昼夜間の定時制・総合学科・単位制
- 学力考査のない入学選抜／基礎・基本の重視／心のケアに配慮したきめ細かな指導／他部履修により3年間での卒業も可能

桐ヶ丘高校 世田谷泉高校 大江戸高校
六本木高校 穂ヶ丘高校 小台橋高校

昼夜間定時制高校

- 自分のライフスタイルや学習ペースに合わせて、午前・午後・夜間の三つの部の中から選んで入学する定時制・単位制・三部制の普通科高校
(新宿山吹高校は四部制)
- 職業に関する専門科目を設置
- 基礎・基本の重視
- 他部の科目の履修等により、3年間での卒業も可能（三修制）

一橋高校 浅草高校 荻窪高校 八王子拓真高校
新宿山吹高校 砂川高校

専門高校について

専門高校とは・・・

- ◆ 農業・工業・商業などについて、専門的に学ぶ学校
- ◆ 卒業までに専門科目を25単位以上学ぶ
- ◆ 実習等により、専門的技術や勤労観・職業観を身につける
- ◆ 職業資格の取得

専門高校の学科（職業学科）

- ◆農業 ◆工業 ◆ビジネス・商業
- ◆家庭 ◆情報 ◆福祉
- ◆科学技術
- ◆ビジネスコミュニケーション
- ◆産業
- ◆デュアルシステム など

3 科学技術科

- ◆2校 ・都立科学技術高校
- ・都立多摩科学技術高校

豊富な実験や研究を通じて、先端技術に触れながら科学技術を学び、理工系・薬学系大学等への進学を目指す

1 農業科

園芸、農芸、農産 etc

- 園芸系 （園芸科、都市園芸科ほか）
- 畜産・動物系 （畜産科学科、動物科）
- 食品系 （食品科、食品科学科ほか）
- 環境系 （緑地計画科、緑地環境科）

4 デュアルシステム科

- ◆2校 六郷工科高校、葛西工業高校

- 学校と企業が連携して生徒を育成
- 企業で長期の就業訓練（単位を認定）

※都立多摩工科高校、都立北豊島工科高校、
都立田無工科高校

においても、希望者を対象としたデュアルシステムを導入

2 工業科

北豊島工科、蔵前工科、練馬工科 etc

- 機械系 （機械科、自動車科ほか）
- 電気系 （電気科、電子科ほか）
- 化学系 （環境化学科、理工環境科）
- 建築系 （建築科、都市工学科ほか）
- 工芸系 （アートクラフト科、デザイン科ほか）
- 総合系 （総合技術科、総合情報科ほか）

5 ビジネス・商業科

芝商業、江東商業 etc

- 商業科
- 情報処理科
- 総合ビジネス科

6 ビジネスコミュニケーション科

都立千早高校 都立大田桜台高校

英語による実践的なコミュニケーションと、経済の仕組みや会計などビジネスに関する学習に重点を置いた、進学型の専門学科

7 情報科

都立新宿山吹高校

- 昼夜間定時制（4部制、単位制）
- 2部（昼間）と4部（夜間）に設置
- 学習内容
 - ・ネットワークシステムの構築、データベースの設計・構築 など
 - ・情報デザイン、マルチメディアによる表現、図形と画像の処理 など

8 産業科

都立橘高校、都立八王子桑志高校

ものの生産から流通、消費に至る過程全般を学ぶことにより、産業界全体を見渡せる力を身に付け、広い視野をもった将来の起業家や自営業の後継者を目指す

9 家庭科

赤羽北桜、農業、瑞穂農芸、忍岡

- 食物科
- 服飾科
- 生活デザイン科
- 生活科学科
- 家政科（併合科）
- 調理科
- 保育・栄養科

10 福祉科

赤羽北桜 野津田高校

- 介護福祉士国家試験受験資格を取得することが可能。
- 福祉に関する基礎的・基本的知識や技術を身に付け、将来、福祉や関連領域（医療等）で活躍し得る力を養う。
- 多様な現場実習や体験実習を通して、介護や対人援助の専門性を高め、福祉や医療の意義を学ぶ。

11 理数に関する科

立川 科学技術高校

- 令和4年度から立川高校に設置する、都立高校初の学科。
- 理数に関する学習をより深めた『理数数学』や『理数探究』など特色ある科目の学習をする。

みなさんが今、取り組むべきこと

- 自分自身を知り、**目標**を立てること
⇒6月下旬 第1回進路希望調査提出配布
- **生活面**を見直すこと
- **学習面**を今まで以上に努力すること
- 進路について**情報**をできるだけ多く得ること

☆まずは授業・定期考査に全力を注ぐこと

2学期の成績(調査書点)は、1・2年に積み上げてきた学習をふまえ、3年1・2学期を総合した成績です!

進路年間計画(1)

主な予定

- **復習確認テストを3回実施**
6月26日(木)、9月、11月
- **進路希望調査を3回実施**
6月下旬、10月中旬、11月中旬
- 三者面談・・・7月22日～28日、10月30日～
11月7日(9学年のみ)、12月1日～8日
- 進路説明会・・・6月13日、10月10日(金)

進路年間計画(2)

主な予定

- 1学期期末考査(6月18・19・20日)
- 2学期中間考査(9月24・25日)
- 2学期期末考査(11月12・13・14日)
- 11月～ 個人面接練習・地域面接
- 12月～ 自己PRカードの作成・集団討論練習
- 1月～ 出願・入試開始(一部私立・国立は年内)

ご清聴ありがとうございました。
今後ともお子様のサポートを
よろしくお願いいたします。